



平成 29 年 1 月 30 日

各 位

会社名 日本ロジテム株式会社
代表者 代表取締役社長 中西弘毅
(JASDAQ コード番号 : 9060)
問合せ先 常務取締役総合企画本部長 小倉章男
T E L 03-3433-6711

固定資産の譲渡による特別利益の計上ならびに連結業績予想の修正および
個別業績予想の前期実績値との差異に関するお知らせ

当社は、平成 29 年 1 月 30 日開催の取締役会において、固定資産の譲渡を決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。また、当該固定資産の譲渡に伴う固定資産売却益を特別利益に計上する見込みであることから、最近の業績動向も踏まえ、平成 28 年 5 月 16 日に公表しました平成 29 年 3 月期通期連結業績予想を修正いたしましたので、お知らせいたします。さらに、個別業績につきましても前期実績値に対し差異が発生する見込みとなりましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 譲渡の理由

以下の固定資産について、建物の老朽化もあり今後の活用方法を総合的に勘案した結果、一部を譲渡することといたしました。

2. 譲渡資産の内容

資産の名称および所在地	譲渡価額	帳簿価額	譲渡益	現況
引越センター (東京都品川区荏原 1-19-17) 土地 : 1,931.25 m ² 建物 : 3,655.55 m ²	1,200 百万円	24 百万円	1,171 百万円	倉庫等

※譲渡益は、譲渡価額から帳簿価額および譲渡に係る諸費用を控除した概算額を記載しております。

3. 譲渡先の概要

譲渡先は国内一般法人ですが、譲渡先との取り決めにより名称の公表は差し控えさせていただきます。なお、当社と譲渡先との間には、資本関係、人的関係、取引関係、関連当事者として特記すべき事項はありません。

4. 譲渡の日程

- (1) 取締役会決議日 平成 29 年 1 月 30 日
- (2) 契約締結日 平成 29 年 2 月 7 日 (予定)
- (3) 物件引渡期日 平成 29 年 3 月下旬 (予定)

5. 今後の見通し

当該固定資産の譲渡に伴い平成 29 年 3 月期において固定資産売却益 1,171 百万円を特別利益に計上する見込みであります。これに伴い、平成 28 年 5 月 16 日に公表しました平成 29 年 3 月期通期連結業績予想を修正いたします。また個別業績においては、前期実績値との差異が発生する見込みであります。

6. 平成 29 年 3 月期通期連結業績予想の修正

(平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	44,000	370	270	10	0.73
今回発表予想 (B)	43,200	100	50	450	32.88
増減額 (B) - (A)	△800	△270	△220	440	
増減率 (%)	△1.8	△73.0	△81.5	—	
(ご参考)前期実績 (平成 28 年 3 月期)	43,153	273	238	45	3.32

修正理由

営業収益、営業利益、経常利益につきましては、ベトナムにおいて、物品販売事業が店舗数の縮小により低調に推移していることに加え、車両稼働率の低下や燃料価格の変動に伴う価格調整の影響によりハイヤー事業が計画を下回る進捗状況となっており、第 4 四半期期間においても回復が見込めないことから、前回発表数値を修正いたしました。親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、上記の固定資産譲渡に伴い固定資産売却益を特別利益に計上する見込みであることから、前回発表数値を修正いたしました。

7. 平成 29 年 3 月期通期個別業績予想と前期実績値との差異

(平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前期実績 (A)	24,733	△297	△383	△327	△23.95
今回発表予想 (B)	26,000	△140	△170	630	46.03
増減額 (B) - (A)	1,267	157	213	957	
増減率 (%)	5.1	—	—	—	

修正理由

営業収益につきましては、新規得意先の獲得もあり前期実績を上回る見通しであります。営業利益、経常利益につきましては、車両稼働率や作業効率の向上により前期実績から改善する見通しであります。当期純利益につきましては、営業利益の改善に加え、上記の固定資産譲渡に伴い固定資産売却益を特別利益に計上する見込みであることから、黒字に転換する見通しであります。

※上記業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上